

【執筆】

(1) 原著 (英文)

1. Reply to L. Celio et al
Hiroko Minatogawa, Naoki Izawa, Takako Eguchi Nakajima
Br J Cancer .130(12):1887-18888.2024.PMID:38750116
2. Current Status and Issues of Collaboration Between Physicians and Pharmacists in Fertility Preservation.
Maewaza T, Yonemura M, Baba K, Takeuchi H, Hioki M, Nishimura A, Minatogawa H, Utano T, Amino K, Ito M, Akita N, Iwatani T, Suzuki N.
J Adolesc Young Adult Oncol. 2024 Jun;13(3):514-522. PMID: 38569162

(2) 原著 (邦文)

1. 腎移植レシピエントにおけるタクロリムストラフ血中濃度と AUC の関係性に与えるプロトンポンプ阻害薬の影響
小林綾子、前田幹広、有木宏宗、柴垣有吾、篠田和伸、坂上逸孝. 医療薬学 51(2): 55-64.2025

(3) 著書

1. ケア場面で考える ICU/CCU のくすり
(編集) 茂呂悦子、長谷川隆一 前田幹広 (分担執筆) 前田幹広 2024 年、南江堂
2. 薬学テキスト 医薬品情報学
(編集) 真野泰成 (分担執筆) 前田幹広 2024 年、Medical View
3. クリティカルケア薬 Essence & Practice Update for 2025-27
(編集) 今井徹、前田幹広、吉廣尚大 2025 年、じほう
4. 集中治療医学レビュー2025-26'
(編集) 大塚将秀、佐藤直樹、松田直之 (分担執筆) 高橋直博、前田幹広、2025 年、総合医学社
5. 薬剤師のためのここからはじめる循環器「妊娠高血圧症候群」
(編集) 芦川直也、澤田和久、土岐真路 (分担執筆) 宿谷光則 2024 年、羊土社

(4) 雑誌・総説

1. 月刊薬事 第一選択薬がないときの次の一手
「静注用鎮静薬（ミダゾラムやプロポフォール）がない場合の次の一手」
前田幹広 2024年、じほう（月刊薬事, 66, 9, 85-88, 2024）
2. Hospitalist ホスピタリストのための栄養療法
吉田稔、森川大樹、八重樫牧人編「入院中の栄養療法総論：④中心静脈栄養法の考え方」
水谷翔、前田幹広 2024年、メディカル・サイエンス・インターナショナル（Hospitalist, 11, 3, 665-674, 2023）
3. ICUとCCU Vol.48 2024 特集 医師の働き方改革と集中治療
「集中治療に係るタスク・シフト/シェアに関する安全管理指針薬剤師の業務拡大」
前田幹広 2024年、医学図書出版（ICUとCCU, 48, 8, 453-457, 2024）
4. 月刊薬事 重症患者の器官系統別評価
「重症患者の薬物治療評価の教え方・学び方」
前田幹広 2024年、じほう（月刊薬事, 66, 16, 3137-3140, 2024）
5. Medical Practice 不明熱
「薬剤熱」
竹内萌、前田幹広（vol.42 no.3 2025, 393-398）

【発表】

(1) 学会発表（シンポジウムなど）

1. シンポジウム 11 チームで行うがんサポーターケアの臨床研究に向けて
CINV 研究における薬剤師の役割
湊川紘子
第17回 緩和医療薬学会年会 2024年6月、東京
2. シンポジウム 7 Critical Care Nephrology の最近の進歩
「集中治療専門薬剤師の役割と重要性～AKIに寄与できること～」
前田幹広
第69回日本透析医学会学術集会・総会 2024年6月、神奈川
3. パネルディスカッション ICUと中毒
「集中治療における薬剤師の働き～中毒診療の観点から～」
前田幹広
第46回日本中毒学会総会・学術集会 2024年7月、兵庫
4. 教育講演 9
「薬剤師がかかわる安全な集中治療」
前田幹広
日本集中治療医学会第8回関東甲信越支部学術集会 2024年8月、東京

5. パネルディスカッション 22 ICU 前後も含めた、シームレスで安全な薬剤投与に向けて - 医・看・薬の多職種連携で乗り越える -

「薬剤師による Safe Medication Use のリーダーシップ」

前田幹広

第 52 回日本集中治療医学会 2025 年 3 月、福岡

6. 教育セミナー30 ICU における薬剤と血管デバイス選択

「集中治療における薬剤のルート選択と血管外漏出への影響」

前田幹広

第 52 回日本集中治療医学会 2025 年 3 月、福岡

7. Symposium 2 Advanced research by pharmacists in each country

Dexamethasone-sparing with combined olanzapine in cisplatin: A Randomized Phase III Trial (SPARED Trial)

Hiroko Minatogawa

Asia Pacific Oncology Pharmacist Congress 2025, Tokyo

8. シンポジウム 9 がん患者の未来のために、がん・生殖医療で薬剤師一人ひとりができること～ガイドラインを現場で活かすための薬剤師の視点～

湊川紘子

日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2025 年 3 月、神奈川

9. シンポジウム 19 もう一歩進んだスキンケア～患者さんたちが自分らしく生活できるために私たちができること～

抗 EGFR 抗体薬の皮膚障害マネジメント～PBPM の導入と実践～

森田一

日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2025 2025 年 3 月、神奈川

10. シンポジウム 23 2040 年に生き残るための薬剤師職能を考える
病院薬剤師の立場から

前田幹広

日本薬学会 145 年会 2025 年 3 月、福岡

(2) 学会発表 (口頭、ポスターなど)

1. ESBL 産生菌菌血症における経口抗菌薬へのスイッチと非カルバペネム系抗菌薬への de-escalation の臨床的アウトカムの検討

竹内萌、高野知憲、國島広之

第 72 回日本化学療法学会総会 2024 年 6 月、兵庫

2. フォーミュラリーに関する医師へのアンケート調査と今後の運用について

小野寺夕貴、**望月智子**、**池川貴和子**、**小野瑛美**、**前田幹広**、**濱野公俊**、**坂上逸孝**

日本病院薬剤師会 関東ブロック第 54 回学術大会 2024 年 8 月、埼玉

3. 1日毎調剤払出による廃棄薬削減効果について
平井優樹、辻山千春、大川枝里子、滝上絵実子、碓真悟、松橋裕子、阿部宏志、神谷友理子、星結花子、前田幹広、濱野公俊、横溝綾子、坂上逸孝
日本病院薬剤師会 関東ブロック第54回学術大会 2024年8月、埼玉
4. 当院における簡易懸濁法の導入
今福 浩輝、舟橋梨華子、坂本華穂、鶴谷茉里恵、高木奏、宿谷光則、池川貴和子、辻野裕紀、林啓吾、神谷友理子、前田幹広、濱野公俊、坂上逸孝
第34回日本医療薬学会年会 2024年11月、千葉
5. メトホルミンを大量服用し乳酸アシドーシスをきたした1例
宿谷光則、高木奏、坂本華穂、前田幹広、安武夫、坂上逸孝
第34回日本医療薬学会年会 2024年11月、千葉
6. 生体腎移植ドナーにおける腎提供後の悪性腫瘍発生に関する調査
白井佳那、緒方聖友、田中真純、櫻井裕子、篠田和伸、柴垣有吾、谷澤雅彦
第58回日本臨床腎移植学会 2025年2月
7. 両腎結石を有するドナーの腎提供後の長期経過の1例
河原崎宏雄、緒方聖友、中澤龍斗、篠田和伸、柴垣有吾、櫻井裕子、谷澤雅彦
第58回日本臨床腎移植学会 2025年2月
8. 腎移植後に日常生活を著しく障害した起立性低血圧の1例
酒井雅史、緒方聖友、藤田陽子、櫻井裕子、河原崎宏雄、篠田和伸、谷澤雅彦
第58回日本臨床腎移植学会 2025年2月
9. 結石を有する提供腎の移植後長期経過の一例
緒方聖友、河原崎宏雄、櫻井裕子、白井小百合、中澤龍斗、篠田和伸、柴垣有吾、谷澤雅彦
第58回日本臨床腎移植学会 2025年2月
10. 中枢性PTLD寛解7年目に二次腎移植を施行した症例
友清桜子、篠田和伸、櫻井裕子、緒方聖友、谷澤雅彦、森田伸也、菊地栄次
第58回日本臨床腎移植学会 2025年2月
11. 抗癌剤投与量設定時の腎機能評価に関する薬剤師の意識調査
小林綾子、近藤悠希、横溝綾子、前田幹広、湊川紘子、野崎智椰、濱野公俊、坂上逸孝、第14回日本臨床腫瘍薬学会学術集会 2025年3月、神奈川

(3) その他 (セミナーなど)

1. 東京理科大学 薬学部医療薬学教育研究支援センター 薬学治療アップデート講座① 薬学の視点から市販薬などの過剰摂取 (いわゆるオーバードーズ) を考える
臨床薬剤師によるオーバードーズの関わり
前田幹広 2024年7月、web
2. 第65回川崎市薬剤師会 WEB 講演会
抗がん剤治療の制吐療法と薬剤師が挑む臨床試験
湊川紘子 2024年7月、神奈川
3. 第4回横浜市立市民病院薬剤部 薬物療法研修会
中毒診療における薬剤師の役割～OTC薬を中心に～
前田幹広 2024年9月、web
4. 日本集中治療医学会 敗血症セミナー2024 第2回「最新ガイドライン紹介:様々な場面からの敗血症診療!」
鎮痛・鎮静・せん妄の管理
前田幹広 2024年9月、web
5. 第5回横浜市立市民病院薬剤部 薬物療法研修会
集中治療室におけるPADIS
前田幹広 2024年10月、web
6. 第65回川崎市薬剤師会 WEB 講演会
抗がん剤治療の制吐療法と薬剤師が挑む臨床試験
湊川紘子 2024年7月、神奈川
7. メディカルスタッフと考える慢性便秘症セミナー
慢性便秘薬の種類と特徴
野崎智椰 2024年10月、web
8. 第6回横浜市立市民病院薬剤部 薬物療法研修会
敗血症アップデート2024
前田幹広 2024年11月、web
9. 東京理科大学 TUS フォーラム2024
Clinical Pharmacistからのメッセージ～海外経験を活かして～
前田幹広 2024年11月、東京
10. 第17回薬剤師のための微生物・感染症研究会
抗菌薬だけではない敗血症治療～薬剤師による全身管理～
前田幹広 2024年11月、東京
11. 胃癌治療の最前線
医療現場から学ぶピロイの適正使用と副作用マネジメント
野崎智椰 2024年12月

12. 第 23 回 人工呼吸器セミナー
人工呼吸管理中の薬剤について
前田幹広 2025 年 2 月、神奈川
13. 令和 6 年度 TDM 研修会 神奈川県病薬
PAT 使用時のピットフォールをどう考えるか？
竹内萌 2025 年 2 月、web
14. 宮前区・高津区・多摩区・麻生区薬薬連携会
シームレスな情報共有を目指して～ 薬剤管理サマリーを用いて～
千葉健介 2025 年 3 月、web
15. 間質性肺炎地域医療連携セミナー
服薬継続を目的としたニンテダニブの副作用マネジメント
沼尻琴美 2025 年 3 月、web

【受賞】

1. 星結花子 川崎市病院協会 優良職員

【教育】

(1) 大学講義など

1. 聖マリアンナ医科大学看護専門学校 3 年生
看護の統合と実践 II
前田幹広 2024 年 6 月、神奈川
2. 昭和薬科大学 4 年
薬物治療評価学
前田幹広 2024 年 10 月、神奈川
3. 神奈川県立保健福祉大学大学院講義
がん看護学演習 II
森田一 2024 年 11 月、神奈川
4. 昭和大学薬学研究科
救急集中治療薬学大学院講義 鎮痛・鎮静管理
前田幹広 2024 年 12 月、東京

(2) 外部からの研修受け入れ

1. 日本薬学生連盟 交換留学委員会：4 名
2. 日本調剤 株式会社 FINDAT 事業部：2 名

【社会活動】

(1) 学会などの学術団体

1. 日本医療薬学会
 - ・代議員：前田幹広
 - ・出版小委員会委員：前田幹広
2. 日本集中治療医学会
 - ・評議員：前田幹広
 - ・薬剤委員会委員長：前田幹広
 - ・学会主導共同研究推進会議：前田幹広
 - ・研究倫理委員会：前田幹広
 - ・関東甲信越支部運営委員会委員：前田幹広
 - ・第52回日本集中治療医学会学術集会プログラム委員：前田幹広
 - ・第53回日本集中治療医学会学術集会プログラム委員：前田幹広
 - ・集中治療専門薬剤師制度委員会委員：前田幹広
 - ・集中治療専門薬剤師試験問題作成ワーキンググループ委員長：前田幹広
3. 日本癌治療学会
 - ・がん診療ガイドライン作成・改訂委員会 小児、思春期・若年がん患者の妊孕性温存に関する診療ガイドライン改訂ワーキンググループ委員：湊川紘子
4. 日本がんサポーターブケア学会
 - ・CINV 部会委員：湊川紘子
 - ・将来構想委員：野崎智椰
5. 日本がん・生殖医療学会
 - ・薬剤師部門：湊川紘子
6. 日本腎臓病薬物療法学会
 - ・代議員：小林綾子

(2) 公的機関など

1. 神奈川糖尿病療養指導士認定機構
 - ・認定委員：阿部宏志

(3) 職能団体

1. 神奈川県病院薬剤師会
 - ・専門・認定薬剤師養成支援特別委員会：湊川紘子
 - ・病院実習検討委員会：平井浩二

(4) 研究会

1. 神奈川県急性期薬物療法研究会
 - ・世話人：前田幹広
2. JSEPTIC (日本集中治療教育研究会)薬剤師部会
 - ・コアメンバー：前田幹広
3. 神奈川腎と薬剤研究会
 - ・世話人：小林綾子
4. 神奈川病院薬剤師感染症フォーラム
 - ・世話人：竹内萌
5. メディカ出版
 - ・エマログ編集協力委員：前田幹広
6. KAWASAKI 地域感染制御協議会
 - ・薬剤師部会：竹内萌
7. 日本血管内留置カテーテル研究協議会
 - ・理事：前田幹広
8. 特定非営利活動法人神奈川乳がん研究グループ よこはま乳がん学校
 - ・運営委員：森田一

(5) その他

1. 日本 DMAT 隊員：裕真悟
災害派遣：令和 6 年能登半島地震 DMAT (6 次隊) 2024/1/17~2024/1/22
2. 神奈川 DMAT-L 隊員 (神奈川県域 DMAT)：宿谷光則
3. 川崎 DMAT 隊員 (川崎市域 DMAT)：裕真悟